

双葉の園 園だより

第374号 令和3年 11月 2日 発行

近所の公園の木の葉も少しずつ色が変わり始め、秋の気配が感じられるようになってきました。

さて、保育園では、先日「秋のお楽しみ会」がクラスごとに行われ、子ども達の生き生きとした様子が見られる場面が多くありました。泣いたり、笑ったりと色々ありましたが・・・普段の様子が自然に出て来ていて、良い事も心配な事もそのまま表れ・・・子どもたちは伸び伸びと行動していました。

秋のお楽しみ会は、

- ① 子ども達を信じて子どもたちの自由な気持ちを大事にしよう。
- ② 子どもたちの遊びの中から出てきたことを尊重しよう。
- ③ やることはみんなで話し合っ決めてよう。

この3つのことを元に進められました。

3歳児は初めての話し合いでしたから、どうなるのか見当もつきませんでした。初めのうちは室内で線路を作り電車をつなげて電車ゴッコをしようと思っていました。これはこれで盛り上がっていたのですが、「秋のお楽しみ会」はお外ですと知らされると、子ども達から『新幹線ゴッコ』という言葉が出てきました。担任は、それまでの経験から、子ども達が決められたコースを走るのなかなか難しいのを知っていましたから、フラフープを持って走れるのかが心配でした。しかし、きりん組の子たちは、やってみれば皆が上手にコースを走れて、自分の番が終わっても繰り返し走りたがる子が多くいたため、担任はホッとしました。

4歳児、5歳児のクラスも初めての行事でしたからはじめは戸惑いがありましたが、話し合っていくうちに何が出来て何ができないという事が分かり・・・それでも思いがけない紙テープを使う綱引きや・・・どうなるの？と心配させたお化け屋敷。

大人数ではやったことのない爆弾ゲーム、宝さがしなど、子ども達はよく考えて楽しんで参加していました。ひかり組の最後に子どもたちが保護者から別れがたくて号泣する場面は、反省することが多くありました。もう大きくなったからと言って聞かせればわかるはずというのは…違いますね！

もうすぐ双葉祭です。 今年は創立90周年なので展示の期間を長くして双葉祭ウィークとします。

特別企画として、双葉祭の初日には柴田愛子さんの講演会があります。

柴田さんは、幼児保育を行う「りんごの木」の代表。 著書も、【とことんあそんででっかく育て】、【それは「叱る」ことではありません】・・・などがあり、題名だけ見ても安心して子育てができるような気がしませんか！？ 子育てってこんなに楽しい！と思っていらっしゃる方のお話ですから、きっと有意義な時間になると思います。

双葉の園では、先着20名の方が申込みできます。

- ・その日講演会に出席される方は、保育園でお子さんをお預かりしますのでどうぞご参加ください。

○ 11月からは、0、1歳児の方々は保育参観を行います。保育参観では、保護者の方は子どもに分からないように隠れてご覧いただきますので普段の様子が見られます。

○ 2歳児以上のクラスは、保育参加を行います。

少し子どもたちの遊びに入ると保育園で子ども同士がどのように関わっているのか、普段どのように子どもが園で過ごしているのかお分かりいただけるはずです。お忙しいでしょうが、保育園で子どもと過ごす貴重な時間です。なにとぞご参加をお願いします。





☆ 11月生まれのおともだち ☆



もも

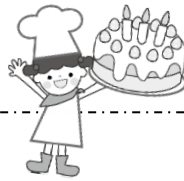
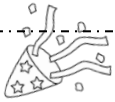
きりん

こじか

うさぎ

ひかり

りす



♪ こんげつのうた ♪



ひよこ

たき火



きりん

まつぼっくり

どんないろがすき

いちご



みかん

虫の声

もも

やきいもグーチーパー

はな

小さなせかい

こじか

どんぐりころころ

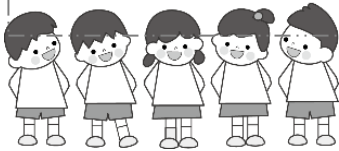
りす

やきいもグーチーパー

うさぎ

ひかり

勇気100%



今月の予定

12日(金) 遠足 はな組

19日(金) 遠足 ひかり組

26日(金) 焼いも会

